



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 日本精化株式会社

コード番号 4362 URL <http://www.nipponseika.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 深瀬 真一

TEL 06-6231-4781

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,063	△8.2	538	△17.4	618	△16.2	442	△8.2
28年3月期第1四半期	6,604	3.4	652	48.7	737	45.6	481	46.7

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 87百万円 (△91.5%) 28年3月期第1四半期 1,033百万円 (240.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	18.61	—
28年3月期第1四半期	20.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	37,062		30,527			80.7
28年3月期	37,924		30,733			79.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 29,894百万円 28年3月期 30,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	11.50	—	11.50	23.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		11.50	—	11.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,900	△0.5	1,040	△17.4	1,120	△18.6	770	△16.1	32.42
通期	27,000	4.4	2,400	0.7	2,550	△2.3	1,750	△2.7	73.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	25,372,447 株	28年3月期	25,372,447 株
29年3月期1Q	1,624,122 株	28年3月期	1,623,986 株
29年3月期1Q	23,748,412 株	28年3月期1Q	23,748,984 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高進行に伴う企業収益の悪化や、消費の伸び悩みなどにより景気の足踏みが続くなか、中国経済の減速に加えて英国のEU離脱決定による海外景気の下振れリスクなど、先行きに不透明感が残る状況で推移してまいりました。

このような事業環境のなかで、当社グループは新製品上市による競争力の強化、新規テーマの獲得とその拡販に努めてまいりました。工業用製品事業においては、化粧用機能原料の販売は増加しましたが、円高の影響や、海外法規制変更の影響などによる輸出向け「ラノリン」「コレステロール」の販売減少、国内市況の悪化に伴う商事部門の販売減などにより売上高、利益ともに減少いたしました。一方、家庭用製品事業においては、新製品と既存品のリニューアルによる拡販及び新規顧客の獲得などに注力したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は60億6千3百万円（前年同四半期比8.2%減）と減収となりました。また、利益面でも営業利益5億3千8百万円（同17.4%減）、経常利益6億1千8百万円（同16.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益でも4億4千2百万円（同8.2%減）と減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントとして記載する報告セグメントを変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、化粧用機能原料の販売は増加しましたが、円高の影響や、海外法規制変更の影響などによる輸出向け「ラノリン」「コレステロール」の販売減少、国内市況の悪化に伴う商事部門の販売減などにより売上高、利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は43億2千2百万円（前年同四半期比10.5%減）、セグメント利益（営業利益）は4億2百万円（同20.1%減）となりました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、新製品と既存品のリニューアルによる拡販及び新規顧客の獲得などに注力したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は15億4千8百万円（前年同四半期比5.0%増）、セグメント利益（営業利益）は1億5百万円（同8.6%増）となりました。

③ その他

不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業の売上高は1億9千1百万円（前年同四半期比36.1%減）、セグメント利益（営業利益）は3千万円（同40.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比8億6千2百万円減少し、370億6千2百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少などにより流動資産が6億7千4百万円減少し、建物及び構築物の減少などにより固定資産が1億8千7百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前期比6億5千6百万円減少し、65億3千4百万円となりました。これは主として、未払法人税等の減少などにより流動負債が6億2千5百万円減少し、繰延税金負債の減少などにより固定負債が3千万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前期比2億6百万円減少し、305億2千7百万円となりました。これは主として、親会社に帰属する四半期純利益の計上4億4千2百万円及び配当金の支払い2億7千3百万円などにより株主資本が1億6千8百万円増加し、為替換算調整勘定の減少などによりその他の包括利益累計額が2億9千2百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間の連結業績は概ね計画どおりに推移しており、平成28年4月28日公表の業績予想に修正はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,976,535	7,008,830
受取手形及び売掛金	6,819,738	6,416,920
有価証券	100,000	-
商品及び製品	2,507,503	2,357,221
仕掛品	1,270,718	1,324,115
原材料及び貯蔵品	2,467,923	2,478,973
繰延税金資産	215,498	139,983
その他	157,003	113,997
貸倒引当金	△317	△302
流動資産合計	20,514,602	19,839,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,489,386	3,376,911
機械装置及び運搬具(純額)	1,975,439	1,968,721
土地	3,872,535	3,872,535
建設仮勘定	297,233	297,233
その他(純額)	343,576	334,058
有形固定資産合計	9,978,171	9,849,461
無形固定資産	298,563	261,737
投資その他の資産		
投資有価証券	6,907,497	6,893,518
その他	225,626	217,621
投資その他の資産合計	7,133,123	7,111,139
固定資産合計	17,409,858	17,222,338
資産合計	37,924,461	37,062,079

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,058,214	2,915,742
未払金	591,463	553,176
未払法人税等	345,174	87,546
賞与引当金	471,420	317,480
役員賞与引当金	55,344	12,924
設備関係未払金	404,417	222,014
その他	428,713	619,940
流動負債合計	5,354,748	4,728,826
固定負債		
繰延税金負債	1,259,726	1,232,828
環境対策引当金	3,926	3,926
退職給付に係る負債	408,331	399,596
長期末払金	31,019	31,019
長期預り保証金	100,332	101,602
資産除去債務	26,230	26,230
その他	6,285	10,192
固定負債合計	1,835,850	1,805,394
負債合計	7,190,599	6,534,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,362	6,803,362
利益剰余金	15,257,377	15,426,432
自己株式	△1,023,278	△1,023,376
株主資本合計	26,970,683	27,139,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,638,233	2,627,234
繰延ヘッジ損益	△5,795	△12,123
為替換算調整勘定	477,334	199,141
退職給付に係る調整累計額	△62,406	△59,571
その他の包括利益累計額合計	3,047,365	2,754,680
非支配株主持分	715,813	633,537
純資産合計	30,733,861	30,527,858
負債純資産合計	37,924,461	37,062,079

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,604,685	6,063,696
売上原価	4,903,731	4,534,640
売上総利益	1,700,953	1,529,056
販売費及び一般管理費	1,048,602	990,207
営業利益	652,351	538,848
営業外収益		
受取利息	4,099	3,108
受取配当金	66,210	67,673
為替差益	8,265	1,541
雑収入	7,762	9,266
営業外収益合計	86,338	81,589
営業外費用		
支払利息	728	784
雑損失	180	1,532
営業外費用合計	909	2,316
経常利益	737,780	618,121
特別損失		
固定資産売却損	-	2
固定資産除却損	2,424	4,390
特別損失合計	2,424	4,392
税金等調整前四半期純利益	735,356	613,728
法人税、住民税及び事業税	168,305	100,806
法人税等調整額	70,656	56,080
法人税等合計	238,961	156,886
四半期純利益	496,394	456,842
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	481,696	442,162
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,697	14,679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	439,967	△10,999
繰延ヘッジ損益	7,300	△7,045
為替換算調整勘定	88,500	△354,065
退職給付に係る調整額	1,479	2,835
その他の包括利益合計	537,247	△369,275
四半期包括利益	1,033,641	87,566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	999,179	149,477
非支配株主に係る四半期包括利益	34,462	△61,910

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,829,122	1,475,488	6,304,610	300,075	6,604,685	—	6,604,685
セグメント間の内部 売上高又は振替高	45,818	14,232	60,050	8,593	68,644	△68,644	—
計	4,874,941	1,489,720	6,364,661	308,668	6,673,330	△68,644	6,604,685
セグメント利益	503,999	97,102	601,101	51,249	652,351	—	652,351

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,322,902	1,548,943	5,871,846	191,850	6,063,696	—	6,063,696
セグメント間の内部 売上高又は振替高	41,226	15,613	56,839	8,181	65,020	△65,020	—
計	4,364,128	1,564,557	5,928,685	200,031	6,128,717	△65,020	6,063,696
セグメント利益	402,795	105,479	508,275	30,572	538,848	—	538,848

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「不動産事業」及び「その他の事業」として記載していた報告セグメントについて、量的な重要性が低下したため、「その他」として記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。